

# 英保守党勝利の勢い、1月末EU離脱へ

## ポイント① 過半数の議席数獲得が確実

12月12日(現地時間)に行なわれた英国総選挙(議会下院選挙)では、日本時間13日9時時点で最終議席数は未確定なものの、出口調査などから見て与党保守党の単独過半数獲得が確実な情勢です。これによりジョンソン首相は引き続き政府を率い、EU(欧州連合)との合意に基づいた来年1月末の英国のEU離脱が決定的となりました。

## ポイント② 先行きの不透明感は低下

保守党の得票数自体は過半数をかなり下回ったと見られ、国民の圧倒的支持を得たとは言えません。ただ、EU離脱を巡る英国内外の混乱や度重なる離脱期限の延期に英国国民の嫌気がさし、問題の決着を望む声が強まってきたことが保守党の過半数の議席獲得につながったのではないかと考えられます。

金融市場でも7月にジョンソン首相が就任し、EU離脱の姿勢をより明確に打ち出したことなどから先行きの不透明感が低下し、ポンドは主要通貨に対して反発してきました。今回の総選挙での保守党勝利の見通しを受けてポンドは一段と上昇しています。

## ポイント③ 注目される自由貿易協定交渉

ただ、EUからの離脱は、欧州市場へのアクセスを弱めることから、英国経済にとって中長期的にマイナスとなることは否定できないようです。

こうしたEU離脱のマイナスの影響を最小化するためには、EUのみならず日米などEU域外の諸国とも自由貿易協定をできるだけ早く結ぶことが必要でしょう。

総選挙での勝利によってジョンソン首相が国民からの信任を得たことで、各国との自由貿易協定の交渉に積極的に取り組むことになるのが注目されます。

図1：議会下院の議席数

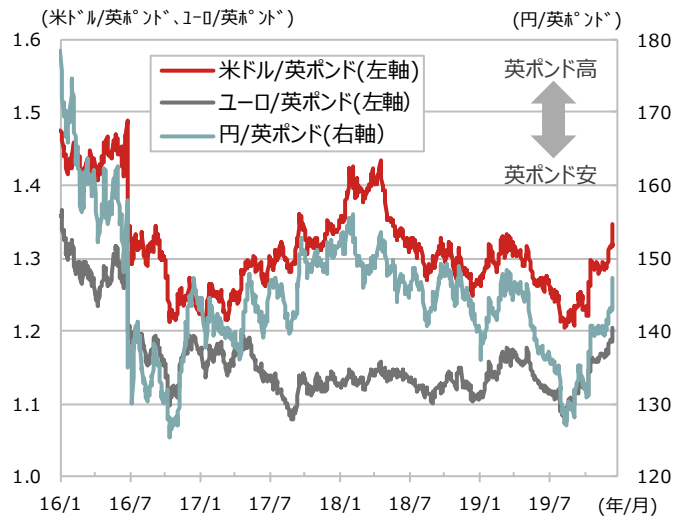
		選挙前 議席数	獲得議席数 予測
保守党	中道右派	298	368
労働党	中道左派	243	191
スコットランド民族党	スコットランド独立派	35	55
自由民主党	中道	21	13
無所属、その他		53	23
合計		650	650

(注) 獲得議席数予測は出口調査等に基づくBBC(英国放送協会)によるもの(現地時間12日22時時点)

(出所) BBC報道等より野村アセットマネジメント作成

図2：英ポンドの対米ドル、ユーロ、円為替レート

期間：2016年1月1日～2019年12月13日、日次



(注) 2019年12月13日は日本時間午前9時時点

(出所) Bloombergより野村アセットマネジメント作成

重要  
イベント

- 12月16日 英製造業PMI(購買担当者景気指数)(12月)
- 12月19日 英小売売上高(11月)  
イングランド銀行(英中央銀行)金融政策発表

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。